



各 位

平成 25 年 10 月 29 日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所  
 代表者 代表取締役社長 川崎 博也  
 (コード番号 5406)  
 問合せ先 秘書広報部長 安田 幸展  
 (TEL 03-5739-6010)

第2四半期個別業績予想と実績との差異及び通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 7 月 29 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)の個別業績予想と実績に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、同じく平成 25 年 7 月 29 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期通期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)の個別業績予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想と実績との差異(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年 7 月 29 日公表)	百万円 480,000	百万円 15,000	百万円 25,000	円 銭 8.31
実績(B)	482,649	28,220	39,099	13.00
増減額(B-A)	2,649	13,220	14,099	
増減率(%)	0.6	88.1	56.4	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	478,314	△26,253	△39,528	△13.15

2. 平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年 7 月 29 日公表)	百万円 990,000	百万円 30,000	百万円 45,000	円 銭 14.96
今回修正予想(B)	980,000	40,000	50,000	16.63
増減額(B-A)	△10,000	10,000	5,000	
増減率(%)	△1.0	33.3	11.1	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	933,879	△21,992	△6,882	△2.28

3. 第 2 四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想修正の理由

前回公表した第 2 四半期個別業績予想と比較すると、鉄鋼事業部門において、在庫評価損が縮小したことなどにより、経常利益、四半期純利益ともに増益となりました。

このような状況を踏まえ、通期の個別業績予想についても、経常利益及び当期純利益を上方修正しております。

(ご参考)

1. 平成 26 年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(平成 25 年4月1日～平成 25 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年9月 30 日公表)	百万円 900,000	百万円 45,000	百万円 35,000	百万円 35,000	円 銭 11.66
実績(B)	889,328	54,472	43,147	44,171	14.71
増減額(B-A)	△10,671	9,472	8,147	9,171	
増減率(%)	△1.2	21.1	23.3	26.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 25 年3月期第2四半期)	858,552	5,554	△11,009	△38,199	△12.72

2. 平成 26 年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成 25 年4月1日～平成 26 年3月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年9月 30 日公表)	百万円 1,850,000	百万円 95,000	百万円 70,000	百万円 60,000	円 銭 19.99
今回修正予想(B)	1,840,000	95,000	70,000	60,000	19.99
増減額(B-A)	△10,000	0	0	0	
増減率(%)	△0.5	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年3月期)	1,685,529	11,234	△18,146	△26,976	△8.98

詳細につきましては、本日発表の「平成26年3月期 第2四半期決算短信」を併せてご参照下さい。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上